



2016年10月13日  
杏 林 大 学  
東日本旅客鉄道株式会社八王子支社

## 杏林大学とJR東日本八王子支社は 訪日外国人の多摩エリアへの誘客に向けて協働で取り組みます

杏林大学（学長：跡見 裕）とJR東日本八王子支社（執行役員八王子支社長：内田 海基夫）は、相互に連携し多摩エリアの活性化を目指します。その一つとして、訪日外国人の多摩エリアへの誘客とおもてなしの向上とともに、将来の地域を担う人材の育成に協働で取り組みます。

### 1. 概要

文部科学省「地（知）の拠点整備事業」の採択を受け、地域活性化を積極的に進めている杏林大学と、沿線地域における地方創生に取り組むJR東日本八王子支社の両者が持つ人的・物的資源を相互に活用し、産学連携で訪日外国人の多摩エリアへの誘客を推進します。具体的な取り組みとして、より多くの訪日外国人に多摩エリアを訪れてもらうための観光情報の発信と、多摩エリアへお越しいただくお客さまへのサービス向上等を協働で行ってまいります。

### 2. 連携内容

#### （1）訪日外国人に多摩エリアを訪れてもらうための観光情報発信

JR線をご利用される訪日外国人のニーズや動向等のアンケート調査を吉祥寺・立川・八王子などの駅を中心に実施し、その結果をふまえて訪日外国人に向けた多摩エリアの観光情報を発信します。

#### （2）海外からお越しのお客さまへのサービス向上

杏林大学に在籍する留学生を対象としたモニターツアーを企画・実施し、駅や列車をご利用の際にお困りになる点を把握したうえで、今後のサービス改善に活かしていきます。

### 3. 期間

2016年9月30日より2017年3月31日まで。

### 4. その他

上記内容について、2016年9月30日に覚書を取り交わしています。